

第3回 環境放射能除染研究発表会

口頭発表プログラム

企画セッション: NIES-JAEAジョイントセッション

7月4日(金) 中ホール(15:00-17:30)

	開会	大迫政浩 ((独) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長)
15:00	趣旨説明	(独) 国立環境研究所 福島災害環境研究 研究総括 大原 利真
1	焼却減容化プロセスでの放射性セシウム挙動研究の最前線	座長: 大迫 政浩 ((独) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長)
15:05	J1-1 焼却過程における放射性セシウムの挙動把握とモデリング	(独) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 室長 福島環境回復研究プログラム サブリーダー 倉持 秀俊
15:20	J1-2 焼却過程でのセシウム凝集・沈着挙動	(独) 日本原子力研究開発機構 バックエンド研究開発部門 人形峠環境技術センター 技術副主幹 杉杖 典岳
15:35	J1-3 焼却過程における放射性セシウムの炉内耐火物への蓄積挙動と解体・維持管理上の留意点	(独) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 客員研究員 水原 詞二 (龍谷大学)
15:50	J1-4 小規模試験装置を用いて得られた加熱処理時のCsに関する知見	(独) 日本原子力研究開発機構 バックエンド研究開発部門 原子力科学研究所 バックエンド技術部 大杉 武史
16:05	総合質疑	
16:15	(座長交代)	
2	放射性セシウムの環境動態モニタリングとモデリング研究の最前線	座長: 油井 三和 (独) 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島環境安全センター長
16:20	J2-1 浜通り側河川水系における放射性セシウム移動挙動 — 請戸川水系と他河川水系との比較 —	(独) 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島環境安全センター環境動態研究グループ サブリーダー 飯島 和毅
16:35	J2-2 流入水域への放射性セシウム蓄積実態と推移について	(独) 国立環境研究所 地域環境研究センター 室長 福島環境回復研究プログラム プロジェクトリーダー 林 誠二
16:50	J2-3 大柿ダム湖における洪水時の浮遊砂・ ¹³⁷ Csの移行・堆積に関わる解析	(独) 日本原子力研究開発機構 福島環境安全センター 福島研究開発部門 環境動態研究グループ サブリーダー 北村 哲浩
17:05	J2-4 環境多媒体モデルG-CIEMSの放射性セシウムへの適用とモデル間比較	(独) 国立環境研究所 環境リスク研究センター 主任研究員 福島環境回復プログラム サブリーダー 今泉 圭隆
17:20	総合質疑	
17:30	閉会	油井三和 ((独) 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島環境安全センター長) 口